

第276号 2019年(平成31年)2月15日発行

発行所/一般社団法人日本オートキャンプ協会 発行人/明瀬一裕
〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町13-2 清重ビル2F
TEL 03-3357-2851 FAX 03-3357-2850 E-mail jac@autocamp.or.jp
URL <http://www.autocamp.or.jp>
facebook.com/japanautocamping/



この刊行物は宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。

今月の話題

ジャパンキャンピングカーショー 2019	(2面)
「ゆるキャン△」のイベントショップがオープン	(3面)
スポーツ文化ツーリズムシンポジウム	(6面)



キャンプ場に異業種参入



「グランピング」施設には、ホテルから温泉施設まで様々な業種の参入がニュースをにぎわしているが、宿泊とは全く関連のない異業種からの参入も見られる。

昨年6月、静岡県伊豆の月ヶ瀬にオープンしたグランピング施設「UFUFU VILLEGE」(フフビレッジ)をオープンさせたのは、洋菓子ラスクの製造販売を行う「グランパー東京ラスク」。

トレイラーハウスや常設のテントに本格的なインテリアを提供するなどのグランピング施設で、特別洋菓子会社の関連性は見られない。

異業種からの参入はグランピング施設だけでなく、キャンプ場への波及の情報もある。

全国で学習塾を運営する「河合塾ナビス」がこの春、千葉県に本格的なオートキャンプ場をオープンさせる。現在オープンに向けて、工事が進められているという。

グランピング施設は各地にオープンしており、その増加が進むと見られるが、キャンプ場においても今後異業種の参入が続く可能性が高い。



都心の森で、見て、触って、体感する日。豊かな自然に感謝しよう。

OUTDOOR DAY JAPAN 2019 TOKYO

入場無料 雨天決行

2019年の"アウトドアイェン"は、東京・福岡・名古屋・札幌 四ヶ所での開催が決定!

4/6(土)7(日) 10:00am ~ 5:00pm

都立代々木公園 イベント広場及び野外ステージ、けやき通り(東京都渋谷区)

主催:一般社団法人日本オートキャンプ協会 ☎ 03-3357-2851
制作:アウトドアイェン実行委員会
後援:観光庁、環境省、東京都、一般社団法人日本自動車工業会、JAF(日本自動車連盟)、公益社団法人日本観光振興協会

2019 FUKUOKA
4/20(土)21(日) 10:00am~5:00pm (入場無料・雨天決行)
舞鶴公園・鴻臚館広場(福岡県福岡市中央区)

2019 NAGOYA
5/11(土)12(日) 10:00am~5:00pm (入場無料・雨天決行)
名古屋港ガーデンふ頭ひがし広場

2019 SAPPORO
6/15(土)16(日) 10:00am~5:00pm (入場無料・雨天決行)
北海道庁赤レンガ庁舎前庭及び北3条広場(北海道札幌市中央区)

www.outdoorday.jp

2019年 キャンピングカー ショー

アクティタイプ系と異業種コラボ

会場にはおよそ70社、310台が並び、会場を埋めた。同ショーの今回のテーマは「このクルマで、どんな物語を描こうか。」というもので、今回は、純粋なキャンピングカーだけでなく、4輪駆動車の車中泊仕様のクルマが目立つなどアクティブな提案が目立った。その他にも、キャンピングカー

の新しい取り組みとして「エートゥーゼット」では室内のコーディネートに専門家に依頼したモデルを投入。また国内有数の家具メーカー「カリモク」と提携して、室内インテリアの質の向上に務めた「トイファクトリー」など、これまでにない新しい取り組みも各社で行われた。

会場ではキャンピングカーの普及に貢献した人物に贈られる第7回キャンピングカーアワードの授賞式が行われた。今回は女性初の受賞ということで女優の片瀬那奈さんに送られた。

1.

< TripTop >
ジープ・ラングラー・アンリミテッド (JK 型) 専用
ポップアップルーフキット



本格的な4WD オフロード車のジープが手軽に車中泊可能になる。大掛かりな切断加工や取付技術も必要なく6本のボルトで固定できるという。ジープらしさをそのままにワイルドなキャンプが楽しめそう。今夏より予約を開始予定。
予定価格 60万円～ 問い合わせ: RV ランド 04-7157-7077

3.

ボンドプレミアム
ハイルーフ



常設2段ベッドを実現。ハイルーフ部分には大人なら二人、子供なら3人が横になれ、収納時は室内高1800mmにもなるゆったりした空間設計。車外に設置する折りたたみテーブルも標準装備し、自然と触れ合えるキャンプの楽しみにもしっかり配慮されている。
価格 598万円～ 問い合わせ: ダイレクトカーズ 059-253-8888

2.

TR500 C-LH
ホテルのくつろぎの空間を実現したキャブコン



「夫婦での1つ上の二人旅」をコンセプトに後部座席を取り除き、広々とした常設ベッドがホテルのような眠りを提供してくれる。車体の全長は5mを切るため駐車場へも停めやすく実用性への配慮もされている。ビジネスシーンにも活用できそうだ。価格 ¥7,989,840(税込)～
問い合わせ: RV トラスト 092-952-8600

5.

スウィフト
ベースキャンプ プラス
とオプションテント



イギリス swift 社のキャンピングカー・トレーラー。マウンテンバイクなど自転車遊びのキャンプを前提にした室内設計と出し入れしやすい広々としたハッチバックドア。オプションでボールの代わりにエアで組み立てるテントを設置した姿はまさに遊びの基地(ベース)そのもの。
価格 340万円～ 問い合わせ: トーザリアテオ 049-274-0099

4.

TentCar for Jimny
JB64W & JB74W
(スズキ ジムニー用フルフラットベッドキット)



近年カジュアルでおしゃれなオートキャンパーにも人気のSUZUKI ジムニー。その車内空間のすべてをフルフラットにするベッドキット。「食事は外、就寝は車内」にすることで、更にキャンプに行く機会が増えそう。厚さ60mmのコンフォートマットはリビングソファに匹敵する快適さを実現。カラーも8色から選べるという。(ペットキットのみの販売)
価格 98,000円～ 問い合わせ: トイファクトリー 0574-63-0667

7.

BADEN Grande
karimoku version



トイファクトリーのベスセラーバンコン「BADEN」が国産大手家具メーカー「カリモク家具」とコラボレーションしたプレミアムモデル。木目や風合いのある天然木を使った家具は長旅にもやすらぎをもたらしてくれるに違いない。
価格 657万円～ 問い合わせ: トイファクトリー 0574-63-0667

6.

日産 NV200 バネットベースの
ライトキャブコン「アルファ」



女性インテリアコーディネーターによる“ふたりで過ごす大切な時間”をテーマに生み出された車内空間。女性ならではの感性が至るところに感じられた。好評の2WDに加えて新たに4WDを展示。雪や凍結の多い北国にお住いの人にも身近なモデルの登場となった。
価格 398万円～
問い合わせ: エートゥーゼット 045-744-5901



AUTO CAMP

キャンプ業界の“今”が解る必読の一冊。

オートキャンプ白書 2018

-冬だってキャンプ-

2017年のオートキャンプ業界を、全国的なアンケート調査をもとに分析!

キャンパー

- '94~'17年のキャンプ人口の推移
- キャンパーの中心世代と同行者
- 年間の平均キャンプ回数
- キャンプの形態
- キャンプをする動機の変化
- 好きな過ごし方の変化
- どんなキャンプ場を希望するか

オートキャンプ場

- 全国オートキャンプ場の施設数
- 平均的な施設規模
- 施設内容
- 全国平均の利用料金
- 管理上の問題点
- キャンプ場の保険
- 平均稼働率
- オートキャンプの将来性

キャンプ用品

- 2017年の市場動向
- 用品別の需要動向

クルマ

- キャンピングカー保有台数
- 需要動向



バックナンバーも
ございます。



申し込み

〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町13-2 清重ビル2F
一般社団法人 日本オートキャンプ協会 白書係宛

TEL.03-3357-2851 FAX.03-3357-2850

E-mail jac@autocamp.or.jp URL http://www.autocamp.or.jp



The 89th 第89回 F.I.C.C. オートキャンプ世界大会

F.I.C.C. RALLY IN JAPAN

世界大会が やってくる F.I.C.C.の目標が「平和」である理由



丘の国に参入した。石原晋一は、ドイツのスイスまで走ってきた。世界を巡っていた。石原晋一は、ドイツのスイスまで走ってきた。世界を巡っていた。

「初めての出発で、パリの空で荷物の受け取り。初めての渡欧で、パリの空で荷物の受け取り。

F.I.C.C.の世界大会は、どこにでも楽しめる。大会に何度も足を運ぶ人は何を求めて世界大会に参加するの。本紙の前身である「キ

日本が初めて参加した 世界大会

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

「ハロルド」から来た。見知らぬキャンパーに。次々に歓迎の声をかけられた。途端に嬉しくなり、いちいち説明して4キロ歩きの2時間もかかってしまった。

キャンピングカーの避難所派遣

八千代市と自動車販売会社が協定

千葉県八千代市と小型のキャンピングカーやワゴン車を中心に販売しているカーライフオート(千葉県八千代市)が1月10日に災害時に車両を無償提供する協定を結んだ。大規模災害が発生した際に電源や簡易ベッド、キッチン、温水シャワーを備えたキャンピングカーを避難所に派遣する。全国では初の試みという。保有している小型のキャンピングカーやワゴン車の機動性を活かせば、災害初期の避難所での一時的な電源やシャワーの確保の他にも、乳児のいる女性の授乳のためのプライベートスペースにもなることを考えている。小澤節夫社長は話す。キャンピングカーの販売台数は年々増加傾向にあり、自然災害の多い日本でこうした取り組みが今後も広がっていくことを期待したい。



車内には冷蔵庫や電子レンジが備えられ、屋根に太陽光パネルを設置すれば発電することも可能。



協定書を取り交わした服部市長と小澤社長

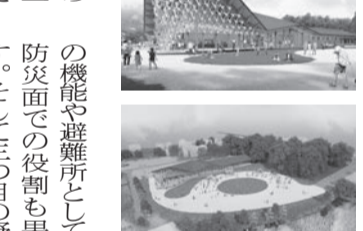
2020年春に白馬で注目の新施設が開業

スノーピーク(新潟県三条市)が、長野県白馬村に野遊びができる新施設を開業する。同地域は冬に安定して雪が降り、ウィンタースポーツには多くの観光客が訪れるが、夏にも素晴らしい風景が見られることから、グリーンシーズンにも多くの観光客が訪れるように取り組むのが目的。施設には3つのエリアを設



け、二つ目の店舗エリアでは、カフェや飲食店、スノーピークのキャンプ用品を展覧。二つ目のイベントエリアでは、地産品を販売するマルシェやワークショップが開催され、公園としての機能が避難所としての防災面での役割も果たす。そして三つ目の野遊びエリアでは、スノーピークのキャンプ用品を借りてキャンピング体験を味わうことができ、白馬地域の景観を味わいながら気軽にキャンピングを楽しむことができる。

建物は建築家・隈研吾氏が意匠設計し、木をふんだんに使ったモダンなデザインにする。白馬村とスノーピーク、そして隈研吾氏のこのプロジェクトは、今までにない体験型施設になりそう。開業は20年の春を目指す。



所在地:長野県北安曇郡白馬村大字北城 白馬八方第四駐車場跡地ほか
施設概要:スノーピーク店舗(物販・飲食・レンタル等)、白馬村観光局インフォメーション、カフェ等
敷地面積:調整中、建築面積:約1,400㎡

『ゆるキャン△』の期間限定ストアが秋葉原にオープン

アウトドア系ガールズストーリーアニメ『ゆるキャン△』の期間限定ショップ『ゆるキャン△キャラポップストア』が全国各地に出店。その1店舗目として、19年1月25日(金)からアトレ秋葉原店にてオープンした。同作は、アウトドア好きの女子高生たちが、山梨県を舞台にキャンピングを交えた日常生活を描くマンガ作品。『まんがタイムきららフォワード』(出版・芳文社)で15年から連載を開始し、現在ではアニメ化のほか、劇場アニメも予定しており社会現象を巻き起こしている。そんな同作の期間限定ショップでは、限定イラストによるアクリルスタンドや缶バッジ、実際のキャンピングで使えるクッカーなどを販売。同ショップ限定イラストのパネルも展示され、オリジナル景品がもらえる「野クルカラボン」を設置される。今後は、3月2日(土)からnamco大阪日本橋店に、3月30日(土)からnamco博多バスターミナル店に出店予定。

- 1店舗目 アトレ秋葉原1 3F
開催期間 2019年1月25日(金)~2月24日(日)
- 2店舗目 namco大阪日本橋店
開催期間 2019年3月2日(土)~3月24日(日)
- 3店舗目 namco博多バスターミナル店
開催期間 2019年3月30日(土)~4月21日(日)

Loppi JAC入会が、ローソンのロッピーで可能に。

ロッピーからのお申し込みで支払い手数料が無料。

ローソンでの手続きの流れ

下記の画面に従って操作すればその場で手続きが完了

- 各種番号をお持ちの方
- Looppi専用コードをお持ちの方
- 各種サービスメニュー
- 各種会員向けサービス受付

ローソンにあるロッピーの端末

New 新刊紹介

コールマンの2019年版 カタログ発行

コールマンジャパン(東京都港区)が、19年の新カタログを発行。「COLEMAN STYLE 2019」と題し、キャンプ初心者でもわかりやすく読める構成で作られている。

3つに分けて紹介しており、第1章は「スタイ

ルを遊ぼう。夏休みやバーベキュー、ピクニックなど各アウトドアシーンにおける楽しみ方をコールマンのアイテムを使って紹介している。第2章は「HOW TO CAMP」はじめてのキャンプのつくり方。テントスタイルをベースに、リ

「COLEMAN STYLE 2019」オンラインカタログ



キャンププロガー

2人組のブログが本に サクボンとヤマケンの「みかんせい」

キャンププロガーとして名を馳せる佐久間亮介氏、山口健吾氏のブログが電子版の書籍に。

キャンプをしながら日本一周。そしてその後のこと。またブログには書けなかったことまでを1冊にまとめたもの。



400字詰め原稿用紙で200ページ以上という大作。アマゾン・Kindleストアで981円。

筆者の1人佐久間氏と海外のキャンプイベントに参加した時のこと。佐久間氏は都合でイベントの途中で帰ることになった。会場では、その代表者に声をかけ、英語で「It's time to say good by.」とサラッと話しかけていた。その自然な話し方を見て、日本一周以来、佐久間氏は普通の人では経験できないような沢山の数の人達にさよならを言ってきたのだろうな、とふと思った。この本の中には、そんな2人が経験した沢山の「さよなら」が詰まっている。

東京ガスが防災向けの レシピ冊子を発行

東京ガス(東京都港区)が、防災レシピ冊子「ここちにおうちに備えて安心『日々のごはん』ともしものごはん』を発行。

いつ起きるかわからない災害時に、物流やライフラインが止まった状態でどうやって生き抜くかを、食目線で紹介するのが特徴。3章に分けて紹

介しており、第1章は大地震発生! その時、どう身を守る。地震発生時の対策や便利グッズのほか、災害後における備蓄のコツを紹介している。第2章は災害時、火や水を効率よく使うには?。火と水で簡単に作れるごはんの炊き方や、簡単に作れる即席レ

シジを6品掲載。そして第3章は「ローリングストックって何のこと?」普段から備蓄品を使い、使った分だけ買い足すサイクル「ローリングストック」のメリットと、それを生かしたレシピを紹介している。レシピは管理栄養士などの専門家が監修し、医学博士のインタビュースタッフも掲載。普段の防災活動に役立つことだろう。



「ここちにおうちに備えて安心『日々のごはん』ともしものごはん』

キャンプの作法 その⑧

いらなくなったキャンプ道具、 どうしていますか?

ビューティフル
キャンピング

次々に新しいキャンプ道具が登場する一方、いらなくなったキャンプ道具をみなさんはどうしていますか? 私は過去に無料で人にあげたことがあるものの、大半は物置に片づけっぱなしという状況です。私同様、無駄に道具をため込んでしまった方は多いようで、このところ中古アウトドア用品の買い取り・販売を行う店が増えています。

そこで今回は、そんな中古用品の現状について取材してみました。お話を聞いたのは、2012年に創業した中古アウトドア用品店のバイオニアであるマウンガ。こちらの代表を務める遠藤浩史さんは、もともと友人たちといらなくなった洋服をはじめ、山登りの道具やリュックなどのぶつぶつ交換をしていました。「そうしただけで、放置されたテントが放置されたまま劣化していくことにもったいなさを感じました。中古品だと出費が抑えられるけれど、クルマや本と違って、なぜアウトドア用品には中古売買がないのかと不思議に思っています。中古販売店がないことは、モノを捨てることにもつながります。お店さえあれば、誰かに使ってもらえるのに」(遠藤

さん以下同)。そんな思いつきから、遠藤さんは中古アウトドア用品店マウンガを開店。現在は人気ショップですが、最初から反響があったわけではなく、認知されるまでにかなり時間がかかったそうです。定着してきた手応えを感じられるようになったのは約4~5年前から。「ものによって、これは中古で済ませていい』『シユラフなど肌触り触れるものは新品じゃないと、そんなふうにお客様も中古用品店の使用方を把握されてきたようです。最初はコアなキャンパーの方が多かったのですが、現在はファミリーからコアな方、高齢の方から若者とお客様の層は幅広いんです。最初の出費を抑えたい初心者の利用も増えていきますね。マウンガでは買い取ったものは、そのまま販売せず、可能な範囲でメンテナンスをしてから店頭に並べています。つぶれてしまったテントのシユラフを再び、ふくらませるなどもその一例。また、本体が売り物にならない劣化したテントは分解してフレームやジッパーなどの部品だけを買って取り替えるなど、可能な限りリユースする方針と聞いて驚きました。そして、販売の際、リユースしたパーツが含まれる商品は丁寧に説明をして、購入者が納得できる努力もしています。感心したのは、売上げの一部を自然環境保護団体に寄付して、自然を守る取り組みにも挑戦している点です。今年、さらに自分たちの理念を伝えるアクションを計画中だそうです。私もこのオフシーズンの間に、いちど物置部屋を整理して、リユースの意味を考えてみたいと思います。



筆者の自宅も一部屋がキャンプ道具で埋まっています。いまいちど、整理整頓して、いるもの、いらぬものを整理しなくてはと考えています。*写真はイメージです



取材協力:マウンガ御岳本店
住所/東京都青梅市御岳本町359 TEL/0428-74-9235
営業時間/9:00~19:00(平日)、8:00~19:00(土・日・祝)
無休(臨時休業の際はホームページ内のカレンダーに記載)
https://www.maunga.jp/
*ほかに吉祥寺店、奥多摩店(販売のみ)、オンライン販売あり。

ビューティフルキャンピング (ペンネーム&活動名)
ファッション誌、ファッション広告を中心に編集・執筆を行う。2011年春から、キャンプ空間をスタイリッシュに演出する楽しみ方「ビューティフルキャンピング」を広めようと活動中。
http://beautifulcamping.net/
https://www.facebook.com/BeautifulCamping



The 89th 第89回 FICCオートキャンプ世界大会 F.I.C.C. RALLY IN JAPAN



Official Supporter



UNIFLAME

福島民報社

福島民文新聞社

I&I GROUP

Hobby

世界の
オートキャンプファンが
羽鳥湖高原に集結!

「FICCラリー」は「キャンプ」という共通の趣味をもつ人々が、国籍を超えて同じ時を楽しむ国際的なイベントです!

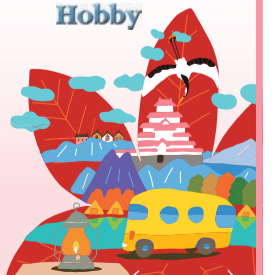
2019.9.28 SAT > 10.6 SUN

- 開会式: 9月28日 午後3時~
- 閉会式: 10月5日 午後4時~
- 開催地: 福島県天栄村 羽鳥湖高原



詳しくは下記ウェブサイト
http://www.89thficcrally.com/

主催: 第89回FICCオートキャンプ世界大会実行委員会
共催: 福島県(予定)・天栄村(予定)・一般社団法人日本オートキャンプ協会



アメリカのアウトドアメーカー「ニーモ・イクイップメント」が長年使い込まれたことを考えて作り上げた渾身のテントステーク向けハンマー。強靱なステンレス製ヘッドとビッコリー製のヤブトを組み合わせたこ

渾身の新作ハンマー ニーモ・イクイップメント 「メルダーハンマー」



とで、ペグを深くまで打ち込めるように工夫。ヘッドにわずかな傾斜をつけ、しゃがんでペグを打ち込む時に最適な角度を保つようにした。また、自立するので見失う心配もない。(税別5300円) イワタニ・プリムス03・3555・5605

ニューモデル情報

最新のアウトドアグッズを紹介

待望の分離型が登場。 SOTO 「レギュレーターストーブ FUSION ST-330」

外気温に左右されずに安定した火力を維持するSOTOのロングセラーストーブ「マイクロレギュレーター」を搭載し、シリーズ初となる分離型タイプが今春に登場。



4本ポトクを採用して安定性を高め、火口をすり鉢状にすることで風に強いつくり。収納すると幅110×奥行75×高さ90㎜とコンパクトになり、245g(本体のみ)と軽量化に成功。キャンプから登山まで幅広いシーンで活躍できそうだ。今春発売予定。(税別価格9千円) 新富士バーナー0533・75・5000

人気の新作 2ルームテント コールマン 「トンネル2ルームハウス/LDX+」



コールマンが開発した「ダークルームテクノロジ」を搭載した大型テントが新たに登場。回テックノロジーは、日光を約90%カットし、蒸れて熱くなりやすいテント内を快適にする機能をもち、昨年は4種類のテントに搭載。今回は、近年人気が高いトンネル型の2ルームタイプにも採用。出入り口にひさし機構をつけることで、雨の侵入を防ぎながらリビングスペースを広く使えるように設計。(税別9万728円) コールマン01220・111・957

キャンプやピクニックで、体を動かしたい人も多いため。DODが発売した「ソトバドセット」



アウトドア仕様の バドミントン DOD 「ソトバドセット」

は、ネットを含めたバドミントンセットをコンパクトに収納して持ち運びできるように設計。ネットは公式ルールに定められた高さ(約155cm)に設定し、2個付属するシャトルのうち1個はLED電球が内蔵。キヤリケース付きなので、子どもとの遊びにも役立つこと間違いなし。(オープン価格税別参考7600円) ピース050・5305・9905

二十四節気で「大寒」となり、1年の内で最も寒いと言われておりますが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。寒さが苦手な方もいると思いますが、ただ、「寒い」時期だからこそ、できることもあります。それは、味噌づくりです。



おばあさんに教わりながらの味噌作り

トヨタ白川郷自然学校 インタープリター通信 「大寒と言えば…、味噌づくり！」 第三十二回



大豆をすりこぎでつぶしているようす

1月下旬から2月にかけての寒い時期に仕込みを行うと良いとされる日本の伝統的な調味料、味噌。「寒仕込み」が良いとされるのは、気温が1年で最も低いこの頃は雑菌が少なく、湿りにくいためです。冬から春、夏へと進むにつれて、酵母による発酵熟成が進み、さらに秋に気温が下がって発酵が落ち着く頃に、ちょうど良い味噌に仕上がります。

私はちょうど5年前、初めて自家製味噌を仕込みました。最初はどうしてよいかわからなかったため、白川村で暮らすお

大豆をすり鉢にいれ、すりこぎでつぶしました。途中で大豆の煮汁や食塩も入れ、さらに混ぜ合わせました。あまりにおいしうなので、味見をしたのですが、あのしょっぱさには驚かされました。その時、おばあさんからは「麴を混ぜると味が緩和するので、しょっぱすぎるくらいがいいんだ」と教わりました。

うちわで風を当て、人肌ほどに冷ました後、今度は麴を加え、杓子で混ぜ合わせました。

仕込みの翌年、完成した味噌を味見したときの感動は忘れません。あっ、味噌だーおいしいー！自分で仕込んだものが、味噌になった喜び、そして、何より本当においしかったのです。それからというもの、大寒の時期になると味噌の仕込みが頭に浮かぶようになりました。味噌は、我が家では毎朝の味噌汁に欠かせないものです。味噌汁の味が良いと、朝から幸せな気分になります。また、昨年はあるテレビ番組の影響で、「五平餅」が食べたくなり、家で五平餅をつくったのですが、その際もタレとしても味噌は大活躍しました。今年も大寒がやってきます。さあ、味噌を仕込みぞ！

「インタープリターライル」
黒坂真(くろさかまこと)



大人はトレイルを歩こう。 こどもは森でたくましくなろう。



TOYOTA Shirakawa-Go Eco-Institute
トヨタ白川郷自然学校

TOYOTA



ご予約・お問い合わせ Tel.05769-6-1187 <https://toyota.eco-inst.jp> e-mail info@eco-inst.jp
〒501-5620 岐阜県大野郡白川村馬狩223 ◎金沢駅から高速バスで1時間15分 ◎富山駅から高速バスで1時間30分 ◎名古屋駅から車で2時間15分

第3回スポーツ文化ツーリズムシンポジウム 開催報告

今年インバウンドが地域で更に盛り上がる予感



「スポーツ文化ツーリズムアワード2018 表彰式」受賞者と3庁長官の記念写真

3回目となる。国際雪かき選手権や農業用水の力ヤック下り、十勝川ナイトリパークルージング、車イスのパラクライダー体験、通年誘客を実現するサイクルツーリズムの5団体が入賞し表彰を受けた。

いずれも地域の特性を活かし、それを外国人観光客のニーズにマッチさせ興味を持ってもらえるように練られたユニークな企画となっていた。



3庁の長官によるトークセッション



基調講演：村山慶輔氏による「地域におけるインバウンド戦略」

「地域におけるインバウンド戦略」の現状と対策、②やまとごころの村山慶輔氏による「インバウンド最前線」や③つてはいけない5つのNGから地域のインバウンド戦略を学ぶ、④インバウンド推進

1月24日(木)羽田空港にあるギョラクシーホールにてスポーツ庁、文化庁、観光庁の各長官が立ち会いのもと「スポーツ文化ツーリズムアワード2018」表彰式と3庁長官によるインバウンドをテーマとしたトークセッションが行われた。

同アワードは3庁がスポーツ×文化×観光による新たな地域振興を図るために、包括的連携協定を締結したことから誕生したもので、今年で

3回目となる。国際雪かき選手権や農業用水の力ヤック下り、十勝川ナイトリパークルージング、車イスのパラクライダー体験、通年誘客を実現するサイクルツーリズムの5団体が入賞し表彰を受けた。

いずれも地域の特性を活かし、それを外国人観光客のニーズにマッチさせ興味を持ってもらえるように練られたユニークな企画となっていた。

つづいてトークセッションは「インバウンド活性化のために、スポーツ文化ツーリズム」が担う役割をテーマとして行われた。鈴木大地スポーツ庁長官からは同庁が「アウトドアツーリズム」「ブドーツーリズム」に注力し、インバウンド向

けに作成した二つの動画が合計550万PVを越えるなど外国人観光客の地方誘致に力を入れているとの報告があり、宮田亮平文化庁長官からは「雪かきなど高齢化の進む地元の人には苦勞ではないことを、雪のない国からくる旅行客向けのエンターテインメントにする発想は地域ならではの強み」と話があった。

また、田端浩観光庁長官からは、「ナイトサファリは日本に来る外国人が物足りなさを感じているナイトライフの課題を解決するものだ。また、車イスパラクライダーはパラリンピック熱が盛り上がる昨今、バリアフリーでの外国人誘致の目的付け所はすばらしい」という主旨の話もあった。

トークセッションの後には、①トリップアドバイザーの牧野友衛氏による「インバウンドの現状と対策」、②やまとごころの村山慶輔氏による「インバウンド最前線」や③つてはいけない5つのNGから地域のインバウンド戦略を学ぶ、④インバウンド推進



1か月半で200万回再生されたスポーツ庁が作成したアウトドアツーリズムの動画

2019年初めの仕事は、和歌山にある「リゾート大島」さんでの冬キャンプイベントだった。「冬のキャンプを盛り上げて欲しい」という依頼をもらったことがきっかけだ。開催希望日まで二ヶ月ほどしか日がなく、メンバーの1人を除いて全員そのキャンプ場に行ったことがないため、「どんなイベントで誰が来るのか」それぞれ手探りのような準備期間があった。

with campメンバーは3人、それに加えていつも一緒に仕事をしていた相棒的な3人に協力を呼びかけた。たった6人で東京から和歌山に持ってくるだけのコンテンツと道具をクルマに積み込んで出発した。リゾート大島さんには設備が整ったコテージやログハウ

女子キャンプコーディネーター/イラストレーター。ゆるいエッセイマナー。ゆるいイラストレーター。

こいしゅうか 女子キャンプ日記



我らはサーカス軍団となったのだ 「FUJU CAMP」 in リゾート大島



キャンプ場の建設・管理・運営のノウハウを一冊に

AUTO CAMP

キャンプ場建設・管理運営マニュアル

老朽化対策 リニューアル計画と効果

建設の運営から、老朽化対策などリニューアルの内容も網羅

- | 建設マニュアル | 運営マニュアル | 資料編 |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 整備の基本方針 ● 用地選定の要件 ● 適正規模 ● 必要施設 ● ユニバーサルデザインの導入計画と留意点 ● レクリエーション施設計画 | <ul style="list-style-type: none"> ● 管理運営計画図 ● 管理運営の基本方針 ● 事業面から見たオートキャンプ場の特殊性 ● 管理運営形態 ● 運営計画 ● 利用促進対策 ● 売上げ指標 | <ul style="list-style-type: none"> ● オートキャンプ場設置基準 ● 関連法律・条例・通達 ● オートキャンプ場施設レイアウト事例 |



申し込み

日本オートキャンプ協会
ウェブサイトから「オートキャンプ」で検索
「キャンプの資料」のページより
お申し込み書がダウンロードできます。

一般社団法人 日本オートキャンプ協会
〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町13-2 清重ビル2F
TEL.03-3357-2851 FAX.03-3357-2850
E-mail jac@autocamp.or.jp URL http://www.autocamp.or.jp



カヌー体験

OUTDOOR DAY JAPAN 2019 TOKYO

今年19回目となる国内最大級のアウトドアイベント「アウトドアデザイン展2019」が東京都渋谷区代々木公園4月6日(土)・7日(日)、福岡市中央区舞鶴公園4月20日(土)・21日(日)、名古屋市名古屋港ガーデンふ頭5月11(土)・12日(日)、そして札幌市同岸赤レンガ庁舎前6月15日(土)・16日(日)の全国4か所での開催が決まっている。

毎年「体験型・体感型」をテーマとしており、昨年は都会のど真ん中に設置されたカヌーやラフティングの体験スペースやクライミングタワーが人気となり順番を待つ長い行列ができた。自動車×カヌーのコースではヒルクライムやオフロードカ

の同乗体験、そして自転車×カヌーコースではスポーツバイクの試乗を大勢の来場者が楽しんだ。会場では様々なモデルテントを触れて中に入ってみるだけでなく、公認インストラクターによるクラフト教室やロープワーク教室が開かれた他、子どもから楽しめる「焼きマシユマロ」や「マッチ

また、東日本大震災の年にスタートした同イベントは、毎年各会場で行われ、目当ての製品を求めて大勢の来場者が参加している。今回も昨年災害に見舞われた地域への義援金のために行われる見込みだ。



オフロード同乗体験



マッチ擦り体験



チャリティオークション

青木一也・群馬県・桐の木平キャンプ場、青木達也・埼玉県・青柳かれん・静岡県・渚園キャンプ場、渥美敬之・神奈川県・横浜オートキャンプパーク、雨宮智徳・静岡県、安齊克徳・埼玉県、志摩俊介・東京都、磯和

近年のオートキャンプ人気を反映してか、今年には例年になく参加者が多く、キャンプ場スタッフから、これからキャンプに携わる方、キャンプをしていく上でキチンと知識の整理をしたい人など様々な立場の人がキャンプに対する思いを持って、キャンプ指導者となった。新たな指導者は次のとおり。

これまでキャンプ場などに、キャンプを仕事にする人が多かったが今年にはキャンパーも多くなるなど参加者の顔ぶれはかわってきた。

以前であれば、こうした人達はキャンプを趣味としている人と職業としている人にハッキリ分けられたが、近年はキャンパーでも、別の仕事をしながらキャンプのイベントに関わる人や、自ら半分ボランティアでキャンプの楽しさを伝えるイベントなどを行う人も少なくない。

世の中仕事という区分がなくなってきたという流れが、今回の講習会にも現れている。

指導者講習会の東京会場が今年も終了した。今回は例年になく参加者が多く参加者は50名を超えた。

最近のキャンプの拡がりは、業界の動きだけでなくこうしたユーザーによる働きかけが大きくなっているのだろう。誰からだったか「ユーザーは神様である」という言葉を聞いたことがある。そのユーザー自らが、その業界をリードしているのかもしれない。

が通常だった。最近のキャンプの拡がりは、業界の動きだけでなくこうしたユーザーによる働きかけが大きくなっているのだろう。誰からだったか「ユーザーは神様である」という言葉を聞いたことがある。そのユーザー自らが、その業界をリードしているのかもしれない。

今回の研究会は、外国人利用者に向けた取り組みとして、政府観光局(JNTO)の後援を予定している。

今年19回目となる国内最大級のアウトドアイベント「アウトドアデザイン展2019」が東京都渋谷区代々木公園4月6日(土)・7日(日)、福岡市中央区舞鶴公園4月20日(土)・21日(日)、名古屋市名古屋港ガーデンふ頭5月11(土)・12日(日)、そして札幌市同岸赤レンガ庁舎前6月15日(土)・16日(日)の全国4か所での開催が決まっている。

また、東日本大震災の年にスタートした同イベントは、毎年各会場で行われ、目当ての製品を求めて大勢の来場者が参加している。今回も昨年災害に見舞われた地域への義援金のために行われる見込みだ。



毎年全国各地からキャンプ場が集まり、キャンプ場の課題などについて話し合う「RVパーク経営研究会」が19年2月19日(火)・20日(水)の1泊2日、東京のオリビック記念青少年総合センターで開催される。

今年19回目となる国内最大級のアウトドアイベント「アウトドアデザイン展2019」が東京都渋谷区代々木公園4月6日(土)・7日(日)、福岡市中央区舞鶴公園4月20日(土)・21日(日)、名古屋市名古屋港ガーデンふ頭5月11(土)・12日(日)、そして札幌市同岸赤レンガ庁舎前6月15日(土)・16日(日)の全国4か所での開催が決まっている。



今年19回目となる国内最大級のアウトドアイベント「アウトドアデザイン展2019」が東京都渋谷区代々木公園4月6日(土)・7日(日)、福岡市中央区舞鶴公園4月20日(土)・21日(日)、名古屋市名古屋港ガーデンふ頭5月11(土)・12日(日)、そして札幌市同岸赤レンガ庁舎前6月15日(土)・16日(日)の全国4か所での開催が決まっている。

今年19回目となる国内最大級のアウトドアイベント「アウトドアデザイン展2019」が東京都渋谷区代々木公園4月6日(土)・7日(日)、福岡市中央区舞鶴公園4月20日(土)・21日(日)、名古屋市名古屋港ガーデンふ頭5月11(土)・12日(日)、そして札幌市同岸赤レンガ庁舎前6月15日(土)・16日(日)の全国4か所での開催が決まっている。

今年19回目となる国内最大級のアウトドアイベント「アウトドアデザイン展2019」が東京都渋谷区代々木公園4月6日(土)・7日(日)、福岡市中央区舞鶴公園4月20日(土)・21日(日)、名古屋市名古屋港ガーデンふ頭5月11(土)・12日(日)、そして札幌市同岸赤レンガ庁舎前6月15日(土)・16日(日)の全国4か所での開催が決まっている。

55名の新たなインストラクター 公認オートキャンプ指導者講習会



- 雅志・三重県
- 志摩オートキャンプ場
- 伊藤直亮・東京都・今泉まゆみ・群馬県
- 赤城山オートキャンプ場
- 遠藤浩市
- 東京都・日本ファミリーキャンプパーク
- ラフ、太田篤志・茨城県
- 大塚光介・青森県
- 小川原湖群キャンプ場
- 大沼勝也
- 埼玉県、岡崎真・東京都
- 小笠原敏之・東京都
- 尾辻廣行・神奈川県
- 梶山智大・北海道
- 小島安弘・福岡県
- 小林勉・群馬県
- 佐藤隆一
- 東京都、篠原将宏・長野県
- 島田友佳・神奈川県
- 清水明広・埼玉県
- 埼玉ファミリーキャンプ場
- 山梨県、福原智子・山梨県
- フオレスターズビレッジ・コビット
- 平野正弘・神奈川県
- 藤居敬一郎・東京都
- 藤井智章・埼玉県
- 藤原崇・東京都
- 松木孝介・千葉県
- 宮重彰吾・神奈川県
- 六串洋介・神奈川県
- 村松武・静岡県
- 岩手県、菅野勝明・埼玉県
- 鈴木恭平・群馬県
- グリーンパークふきわ
- 鈴木慎一・福島県
- 鈴木義雄・東京都
- 谷合寛飛
- 東京都・ケニスファ
- ミリービレッジ、田山哲典
- 群馬県・クリンパーク
- 土屋雅史
- 東京都、戸田真弘・神奈川県
- 川中川志・静岡県
- 永田敏博・埼玉県
- 埼玉ファミリーキャンプパーク
- 長橋慎吾・山形県
- 西村一成・千葉県
- 野呂和彦・三重県
- 孫太郎
- オートキャンプ場、馬場潤希
- 佐賀県、濱崎智子
- 山梨県・フオレスターズビレッジ
- コビット
- 平野正弘
- 神奈川県
- 藤居敬一郎
- 東京都
- 藤井智章
- 埼玉県
- 藤原崇
- 東京都
- 松木孝介
- 千葉県
- 宮重彰吾
- 神奈川県
- 六串洋介
- 神奈川県
- 村松武
- 静岡県
- 菅野勝明
- 埼玉県
- 鈴木恭平
- 群馬県
- 鈴木義雄
- 東京都
- 谷合寛飛
- 東京都
- ケニスファ
- 東京都
- ミリービレッジ
- 田山哲典
- 群馬県
- クリンパーク
- 土屋雅史
- 東京都
- 戸田真弘
- 神奈川県
- 川中川志
- 静岡県
- 永田敏博
- 埼玉県
- 埼玉ファミリーキャンプパーク
- 長橋慎吾
- 山形県
- 西村一成
- 千葉県
- 野呂和彦
- 三重県
- 孫太郎
- オートキャンプ場
- 馬場潤希
- 佐賀県
- 濱崎智子
- 山梨県
- フオレスターズビレッジ
- コビット
- 平野正弘
- 神奈川県
- 藤居敬一郎
- 東京都
- 藤井智章
- 埼玉県
- 藤原崇
- 東京都
- 松木孝介
- 千葉県
- 宮重彰吾
- 神奈川県
- 六串洋介
- 神奈川県
- 村松武
- 静岡県

仲間とつながろう

JAC入会のご案内

JAC会員になると...

- 「オートキャンプハンドブック & ロケーションガイド」 「JACオリジナルステッカー」をプレゼント
- 毎月広報紙「オートキャンプ」がお手元に
- 世界のキャンパーとつながる
- 国内の様々なイベントや講習会などに参加

様々な提携サービスも

スポーツオーソリティーでの買い物

アメリカ、キャンピングカーの旅エルモンテRVジャパン

北海道でキャンピングカーの旅OTSレンタカー

オリジナルグッズ発売中

ご入会は! 詳しくはJACホームページで「オートキャンプ」で検索)

【お問い合わせ先】一般社団法人 日本オートキャンプ協会 〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町13-2 清重ビル TEL.03-3357-2851 FAX.03-3357-2850 (ホームページ) <http://www.autocamp.or.jp/> (Eメール) jac@autocamp.or.jp

富士山を望める場所で 新たなフェスが誕生!



キャンプリングの老舗ブランドOgawaが、東京都小平市に同ブランドのテント内で過ごすことができる飲食店「Ogawa グランドロッジ・カフェ」を19年1月11日にオープンした。Ogawaの世界観を気軽に体験できる注目スポットで、同店のマネージャーである小室徳之氏に話を聞いた。

テントブランドOgawaが 小平にカフェをオープン!

19年5月11日、12日に、静岡県にある富士山こどもの国で、今年が初開催となるキャンプリング「FUJI & SUN '19」が開催される。音楽、キャンプ、シネマ、さらにアクティビティと様々な要素が重なり合うフェスが、富士山麓で新しく誕生する。

「テントは、大きな重い物だと思つたので、キャンパーに後悔のないように、納得してテントを購入してもらいたい。」

また、3種類のスクリーンを用いて、星空の下で映画を上映する予定。これはアウトドアフェスとWOWOWの強みがマッチした企画となりそう。

さらに、「人カチャレンシ応援部」としての活動も有名な冒険家、田中正人氏、阿部雅龍氏、田中陽希氏による、アクティビティの体験やトークショーなど、魅力満載のコンテンツとなっている。

公式HP: <https://fsn.jp/>

通常のオートキャンプの他に、コールマンのキャンプ用品が使用できる手ぶらキャンプサイトや、パオでの宿泊も可能なため、道具を持ってない人でも参加しやすい。

また、3種類のスクリーンを用いて、星空の下で映画を上映する予定。これはアウトドアフェスとWOWOWの強みがマッチした企画となりそう。

「Ogawaというブランドに触れてもらいたいという思いのもと、カフェを始めることとなったという。カフェのコンセプトは、「非日常を体験できるキャンプカフェ」で、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

すでにオープンから3週間が経過し、週末の利用者はキャンパーが多いものの、平日の利用者は地域に住む女性や子供連れのお客様が多く、狙いどおりの集客となっている。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

「Ogawaというブランドに、是非日常を体験できるキャンプカフェというコンセプトを、キャンパーはもちろんのこと、地域の方にも来店してもらいたいという目標として掲げていた。

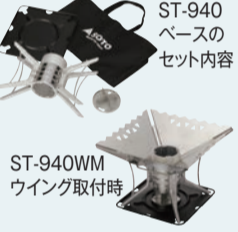


店舗を訪れる人を増やすため

読者プレゼント

SOTO「エアスタベース ST-940」と「エアスタ ウイングM ST-940WM」をセットで1名様に

新富士バーナーのオリジナルブランド・SOTOの人気の焚き火台「エアスタ」。こちらの本体とウイング（シールド部）を、セットで1名様にプレゼント。中央にある筒の下から空気を取り込むことで薪への着火が容易になる「エアアシストスタートシステム」を採用。息を吹き込む必要がなく、簡単に焚き火が楽しめる。また、本体とウイングを外すことでコンパクトに収納でき、持ち運びもしやすい。シンプルな構造で組み立てもすぐできるので、キャンプ初心者でも安心して使うことができる。まだまだ寒い日が続くので、この焚き火台で体を温めてキャンプを楽しんでみては?



応募要領：ハガキに住所・氏名・電話番号（必須）・一般会員か（一般の方は本紙を見た場所）・本紙の感想、をご記入の上、下記までお送り下さい。
〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町13-2 清重ビル2F 日本オートキャンプ協会2月号P係。3月15日締切。 ※応募者の個人情報は本企画のみに使用し6カ月以内に破棄します。

問い合わせ Ogawa 042-452-5367

ブランド ロッジカフェ

クランド ロッジカフェ

問い合わせ Ogawa 042-452-5367

ブランド ロッジカフェ

クランド ロッジカフェ

問い合わせ Ogawa 042-452-5367

ブランド ロッジカフェ

クランド ロッジカフェ

問い合わせ Ogawa 042-452-5367

ブランド ロッジカフェ

クランド ロッジカフェ

問い合わせ Ogawa 042-452-5367

ブランド ロッジカフェ

クランド ロッジカフェ

問い合わせ Ogawa 042-452-5367

ブランド ロッジカフェ

クランド ロッジカフェ

問い合わせ Ogawa 042-452-5367

ブランド ロッジカフェ

クランド ロッジカフェ

問い合わせ Ogawa 042-452-5367

ブランド ロッジカフェ

クランド ロッジカフェ

問い合わせ Ogawa 042-452-5367

ブランド ロッジカフェ

クランド ロッジカフェ

問い合わせ Ogawa 042-452-5367

ブランド ロッジカフェ

クランド ロッジカフェ

問い合わせ Ogawa 042-452-5367

